

体験型
イベント



ふたつの
リアルな
防災訓練

誰でも
できる
応急措置

地域防災
マップ&
クイズ

3・11
「ソレカラ」
展

地域防災
サミット

防災
ビンゴ・
スタンプ
ラリー

ビンゴになると防災
用品をプレゼント!

防災

見て、聞いて、試して...



防災
お笑い
ライブ

防災
こども館

当事者
から学ぶ
障害疑似
体験

防災
クッキング

お化け
屋敷

3/2^土 11:00~16:00
宿泊の方は3日午前9時解散

新宿区立障害者福祉センター
新宿区戸山1-22-2 ●国立国際医療センターから徒歩4分

福祉避難所で！ 福祉サバイバル！

福祉避難所で
宿泊体験を
してみませんか？

参加
無料

- 場所と時間：障害者福祉センター内の会議室等午後5時～翌朝午前9時
- 人数：事前申込み制で40名程度。申込締切日は2月25日
- 参加条件：参加資格は特にありません。年齢や障害の有無は不問。地域の防災担当者、福祉施設職員、地域の住民の参加も歓迎。
- その他：宿泊所で使う物品は支給します。(詳細はプリントを配布)



- 共催：福祉避難所体験実行委員会、若松地区地域防災協議会
- 実行委員会：新宿区手をつなぐ親の会、新宿区肢体不自由児者父母の会、新宿区視覚障害者福祉協会、新宿区聴覚障害者協会、新宿ふれあいの会、新宿区手話サークル、障害者福祉センター
- 後援：新宿区障害者団体連絡協議会、新宿区社会福協議会、若松地区民生委員・児童委員協議会
- 運営協力：ベジモア食育協会、東京土建新宿支部、難民支援協会、(株)理経、白山工業(株)、(株)ハビタット・ヒューマンティ・フォー・ジャパン (株)ニュースタッフプロダクション、みやぎセルフ協働受注センター、牛込消防署、牛込消防団、新宿区危機管理課



防災 クッキング

鍋ひとつでできる、防災に役立つ
パック・クッキングの実演。
お湯なして食べる麺類の食べ比
べをする防災食バイキング。



防災 おばけ屋敷

大災害時には街全体が暗くなっ
て「おばけ屋敷」状態になります。
そこをどう生きのびるか？
『おばけ屋敷』もある街の迷路を
避難します。



地域防災マップ& クイズ

被災時に必要になる「ひと・もの・
情報」が、地域のどこにあるのか、
また、誰が従事しているかわか
る防災マップの展示。

防災お笑い ライブ

小石田純一・メカイノ
ウエ・カンフーガール
によるネタライブ。視
覚、聴覚に障害のある
“最強のふたり”も特別
ゲストとして出演。笑い
と癒しを届けます。



3・11 「ソレカラ」展

3・11の教訓を継承するために
宮城県の障害者が被災した「あ
の日」と「ソレカラ」のパネル展
と障害者施設の自主製品の販売
コーナー。



誰でもできる 応急措置

身近にあるものでできる応急措
置を消防団の方から教わります。
AEDの使い方も教えてもらえます。



防災子ども館

防災ダッグ

カードを使って被災直後の初期
行動を学びます。

防災釣り堀

防災グッズがのっているカード
を吊り上げます。



防災ビンゴ・ スタンプラリー

プログラムに参加するとビンゴ
カードにスタンプを押します。
スタンプが3つ揃うと粗品を差
し上げます。(非常食や防災用品)



当事者から学ぶ 『障害疑似体験』

障害を持つ当事者との交流を通
じて「障害」について学びます。
●手話によるコミュニケーション
体験 ●知的障害の疑似体験



ふたつの リアルな 防災訓練

●黒煙が立ち込めるビル内を映し
出す動画を見ながら避難口を探し
て避難をする。●大震災時の室内
の映像を見ながら実際の地震の揺
れを体験するコーナー。



地域防災 サミット

地域の中で誰も見捨てない、取
り残す人を出さないための取り
組みについて地域防災関係者に
よる井戸端会議です。

自分を守る。家族を守る。 災害を生き抜く術を 体験しよう。

○ 定員枠のあるコーナーや教材がなくなり次第終了
するコーナーがありますのでご了承下さい。

